

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線42353
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年10月10日

リコール届出番号	1758	リコール開始日	平成18年10月11日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆 <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 5px;"> 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819 </div>		
不具合の部位（部品名）	変速機		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①変速機において、駆動側3速歯車のドッグの加工精度が不適切なため、駆動側4速歯車のドッグとの噛み合い時に、4速歯車が偏心回転を起こし、4速歯車のブッシュが異常摩耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると、4速歯車を固定しているサークリップが外れ、3速歯車と4速歯車が同時に噛み合うことがあり、最悪の場合、変速機がロックして走行できなくなるおそれがある。 ②変速機において、被駆動側4速歯車に設けられたドッグクラッチのドッグの強度が不足しているため、変速時等の衝撃により当該ドッグが破損することがある。そのため、そのまま使用を続けると、破片が歯車に噛み込み、最悪の場合、変速機がロックして走行できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、駆動側4速歯車・ブッシュ及び駆動軸を対策品と交換する。 ②全車両、被駆動側4速歯車を対策品と交換する。 なお、これらの対策品の準備に時間を要することから、当面の措置として、使用者に対し、DMにより使用停止を要請する。		
不具合件数	①無し ②3件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）に No. 1758 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	VP12J	XV1600A ロードスター	VP12J-000008～VP12J-001289 平成11年4月15日～平成12年8月23日	1280台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成11年4月15日～平成12年8月23日	(計1280台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。